

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	日常的な地域との交流を図れていない。	行事イベント時だけでなく日常的に地域住民との交流が図れるよう支援する。	地域の方にグループホームほたるの入所者や職員を覚えてもらい施設に気軽に来て頂けるよう地区のサロン会に参加したり認知症に関する研修会お茶会などを実施する	12ヶ月
2	34	急変時や事故対応に関する対応能力を高める	定期的な研修や訓練を行う。	事例検討などを踏まえた研修会の実施 内外の研修会への参加	12ヶ月
3	1	理念について職員間で見直し再度設定、共有実践を行う	地域密着型施設としての視点を踏まえ、再度理念を見直すための機会を設け職員で共有実践を行う。	入所者の支援や地域の状況を職員同士理解し、理念の設定を行う為にカンファレンスなどで検討する	6ヶ月
4	19	家族からの意見や要望などを定期的に聞き支援に取り組めるような機会をもつ	ご家族との話をする機会を設ける	意見を聞いたり状況をお伝える機会を設け職員と家族との関係性を緊密に出来るよう年2回の交流会を実施	12ヶ月
5	48	役割や楽しみごとの支援を個別に細かく検討する	入所者個々の生活歴や趣味出来ることなどを改めてご本人やご家族に聞き支援に役立つ	交流会や来所時にご家族から職員がこれまでの生活歴など話を伺う機会を設ける	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。